

学校教育目標	学ぼう 築こう 進もう				
	【知】基礎的・基本的な知識や経験を生かして、根気よく学び続ける子を育てます。 【徳】自らを律する態度をもち、相手の人格を尊重し、協力して課題を解決していく子を育てます。 【体】規則正しい生活習慣をもち、自らの健康を保持増進しようとする子を育てます。 【公】集団や社会での自分の役割を自覚し、地域とつながり、協働する子を育てます。 【開】多様性を尊重し、自分と社会の未来を創る子を育てます。				
学校概要	創立 38 周年	学校長 阿部 千鶴	副校長 井上 晋吾	2 学期制	一般学級: 18 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 567 人	主な関係校: 荏田南中学校 荏田東第一小学校 つづきの丘小学校 荏田高校 荏田南幼稚園			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
「自分づくりに関する力」 ・夢や目標に向かって努力する姿勢 ・よりよい未来を目指す態度 ・基本的自尊感情 ・自らを律し、自分らしさを発揮する姿勢 ・伝え合うことで自分の考えを深化させる力	荏田南中学校 荏田南小学校 つづきの丘小学校 荏田東第一小学校	お互いに違いを認め合い、①自分を高め、②人と関わり、③つながる地域の子 「人権(一人ひとりが課題に対して安心して学べる授業。子どもが満足した学びができることが人権につながるという考え)」をブロック授業研のテーマとして設定し、各教科等域においてテーマを意識した授業を展開する。 ・児童生徒の交流日に、中学校1年生が小学校のクラブ活動に積極的に参加する。

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とつながり、地域を大切にする児童を育成する。また、地域から愛される学校づくりに取り組む。 ・授業力向上を図り、分かる授業・楽しい授業を展開し、授業実践を中心に据えた学級づくりを行う。 ・児童が安全・安心に生活するために危機管理フローの整備、特別支援教育の推進、いじめの未然防止・早期解決を図る。 ・児童の基本的自尊感情と規範意識をバランスよく育む指導・支援の実践を行う。 ・保護者と良好なパートナーシップを育むため、真摯な対話と協働を実践し、信頼される学校を維持する。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
確かな学力 担当 総務部	①誰もが分かる授業を目指すために、ICTを活用したりデジタル教科書を使ったりして学力の向上を目指していく。②重点研究では、興味がわくような導入や教材の工夫を目指していく。③3年生から6年生の算数科で、コース別学習を導入し、学習意欲向上と学力向上を図る。
豊かな心 担当 指導部	①人権や読書、道徳を核に人権週間、読書集会などを通して情操面と創造力の育成を図る。②わくわくフラミンゴタイムにペア学年の交流だけでなく、1年と6年の日常的な交流により、コミュニケーション能力、思いやりの心の育成を図る。
健やかな体 担当 総務部	①運動や保健委員会を中心とした活動を行い、児童の体力向上を目指す。②年2回、元気カード週間を設け(睡眠・朝食・運動)よりよい生活習慣の確立を目指す。③給食委員会を中心とした食育の情報発信と、食育タイムを設定して食育の推進を図る。
特別支援教育 担当 指導部	①教職員が全校児童の情報を共有する時間を毎週もち、必要に応じてケース会議を開き、個別にも対応できるような環境を整える。②外部機関と連携したり、それを生かした授業の工夫や個別の支援をしたり、全体で情報を共有したりする。
児童生徒指導 担当 指導部	①教科担任制を全学年で行い、学年全体で児童指導にあたり、成長や課題について共通理解を図る。②問題にはスピード感をもって早期に対応していく。③児童の様子を保護者と共有し、連携して指導する。
安全管理 担当 総務部	①児童自らが安全・衛生意識を高められるように、各クラスで安全な遊び方や掃除の仕方などを話し合う機会を設ける。②地震や風水害発生・不審者遭遇時に、自らの命は自らが守るために必要な状況を判断して適切に避難する力を身に付ける取り組みをする。
ICT活用 担当 チームGIGA	①1人1台端末等でのGIGAスクール構想推進のため、ICT活用を進めていく。②すべての学年で授業にプログラミング教育を取り入れていく。③児童が学習の課題解決のために自ら調べたり、その中から必要なものを取捨選択したりする情報活用能力を育成していく。
a15 担当	c8
いじめへの対応 担当 指導部	①y-rpアセスメントやアンケート、担任と児童の面談を利用して、悩みや課題の把握に努める。②教職員に対し、いじめ防止研修を行い、いじめのない学級や学年風土をつくっていく。③いじめの予兆に対していじめ防止対策委員会を中心に組織的に対処し、積極的に関係機関や保護者と連携をとる。
人材育成・組織運営(働き方改革) 担当 教務・チームGIGA	①常にチームで対応すると共に、危機管理に関わる事例や情報の共有を図り、人材育成をつなげていく。②メンターチームを組織し、研修したい内容について、月一回の研修を行う。③校務支援ツール「ミライム」や、教職員向けのチャイムを導入し、教職員の働き方に対する意識を向上していく。また、計画年休を取り入れ、有給取得を増やしていく。④校務処理ソフトを導入し、負担軽減を図る。